

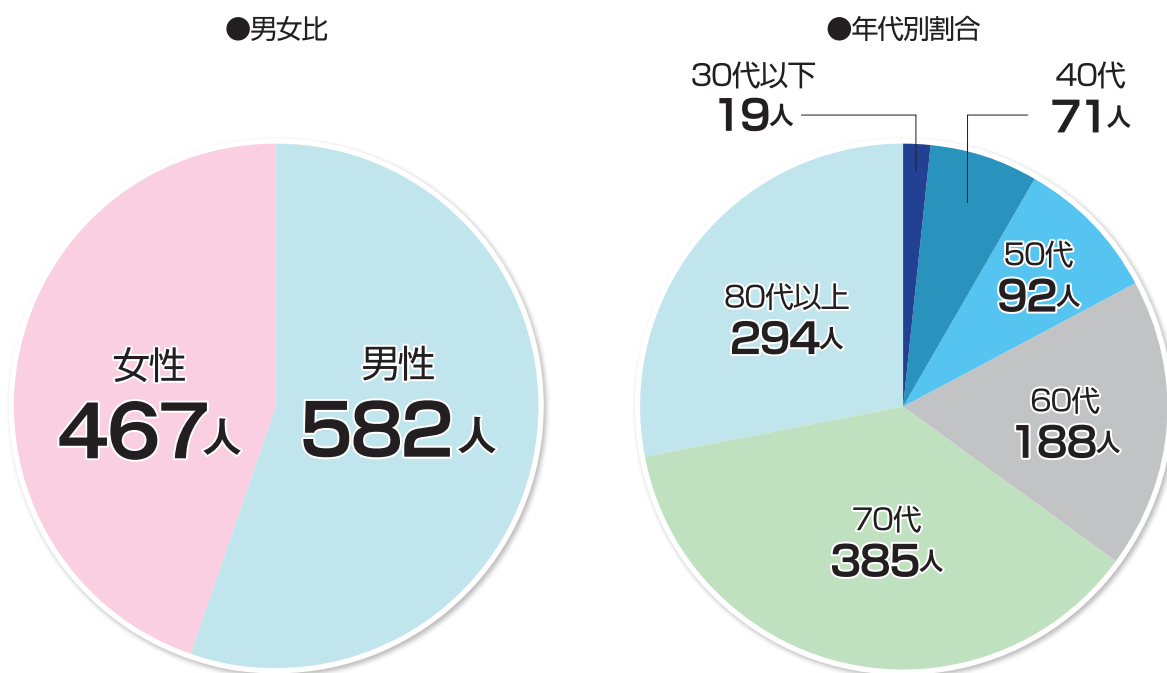
「院内がん登録」からわかる 京都岡本記念病院のがん診療

当院は地域がん診療連携拠点病院として、定められた標準登録様式の登録項目定義に従い、院内がん登録を実施しています。

院内がん登録は、当院でがんの診断や治療を受けられた全ての患者さんのがんに関する情報を、登録・収集する仕組みのことをいいます。

当院を受診された全ての患者さんが対象のため、当院のがん診療の傾向がよくわかります。

●2019年に当院でがん登録の対象となった1,049人の患者さんについて



※院内がん登録に含まれている個人情報については、当院の個人情報保護規程、院内がん登録実施規程に則り、適切に保護・管理し、確実な業務の遂行に努めています。

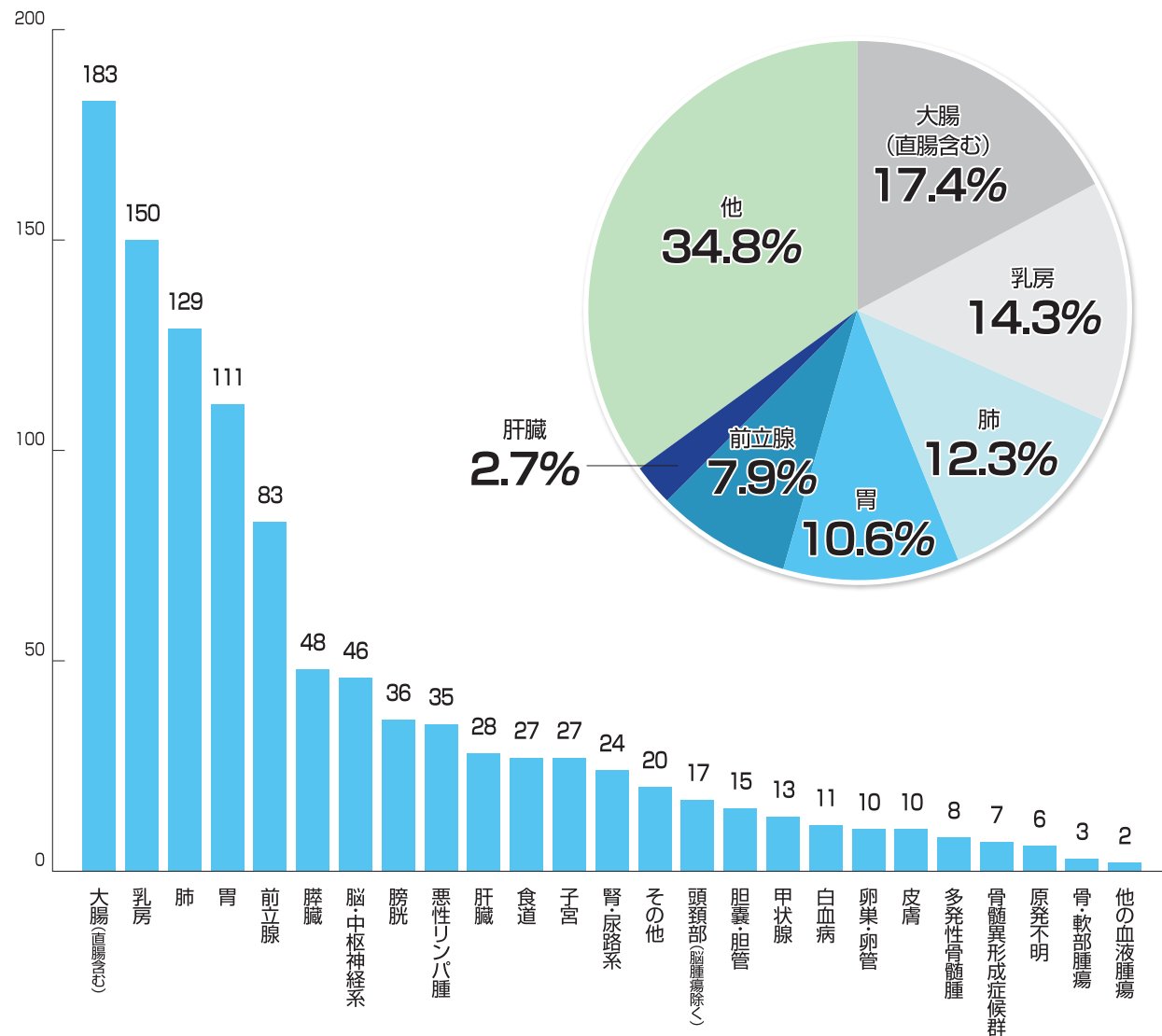
国立がん研究センターによる2020年のがん罹患数予測では、大腸が最も多く、次いで胃、肺、前立腺、乳房の順と発表されています。また、乳房は女性の1位、前立腺は男性の1位でもあります。

当院の登録数でも、順位は異なるものの罹患数予測で挙がっている部位が上位を占めています。このことから、がん診療連携拠点病院としてスタンダードながん診療を行っていることがわかります。

●2020年がん罹患数予測(国立がん研究センター)

男女計			男性		女性	
	部位	罹患数	部位	罹患数	部位	罹患数
1位	大腸	158,500	前立腺	95,600	乳房	92,300
2位	胃	135,100	胃	93,300	大腸	68,600
3位	肺	130,000	大腸	90,000	肺	43,100
4位	前立腺	95,600	肺	86,800	胃	41,800
5位	乳房	92,900	肝臓	27,800	子宮	28,200

●2019年 診断症例 部位別登録数



●2019年 診断症例 部位別登録割合・上位5位プラス肝臓



「院内がん登録」のデータでわかった、がんの早期発見のポイント

がんはかつて不治の病と言われていましたが、早期から治療を行うことでがんが原因で死亡する率を減らせるようになってきました。早期からの治療のためには、少しでも早い段階でがんを見つけることが重要です。

院内がん登録のデータから、がんが発見された経緯や発見時のステージ(がんの進行度)について見てみましょう。

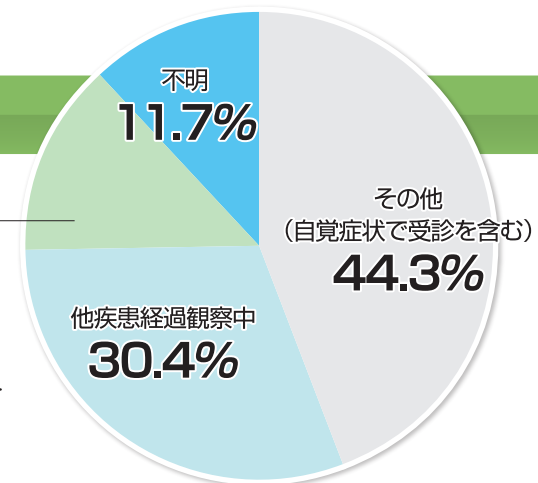


自覚症状での発見が半数近く

がんの発見経緯として、何らかの症状があって受診された際の発見が最も多く44.3%、次いで他疾患の経過観察中が30.4%で、この2つで全体の4分の3を占めています。

健康診断・がん検診・人間ドック等
13.5%

●発見経緯別登録割合



自覚症状での発見は、大半が「進行がん」

がんの発見経緯とステージとの関係性では、最も多くがんが見つかった「自覚症状で受診」では、ステージ2以上の進行がんが大半であることがわかりました。

一方で、健康診断やがん検診、人間ドックなどでは、ステージ0またはステージ1の早期がんの段階での発見が多い結果となっています。

早期発見・早期治療には何らかの症状が出る前に、健康診断やがん検診、人間ドックなどを定期的に受けることがポイントになると考えられます。

●大腸がんの発見経緯別登録数

	健康診断・がん検診・人間ドック等	その他(自覚症状で受診を含む)	他疾患経過観察	不明
stage	件数	件数	件数	件数
0	15	9	23	1
1	8	10	14	2
2	4	21	8	0
3	2	13	3	0
4	2	16	8	0
不明	0	1	1	0
合計	31	70	57	3

●乳がんの発見経緯別登録数

	健康診断・がん検診・人間ドック等	その他(自覚症状で受診を含む)	他疾患経過観察	不明
stage	件数	件数	件数	件数
0	3	5	5	3
1	15	19	14	1
2	3	27	3	0
3	2	14	1	0
4	0	8	0	0
不明	2	9	1	0
合計	25	82	24	4

健康に自信のある方も、年に1回は、健康診断やがん検診、人間ドックなど受けましょう。

院内がん登録は、非常に多くの項目について登録する事が定められています。今回はその一部を紹介しましたが、全部で99項目あります。

大きく分けて、患者基本情報・腫瘍情報・初回治療情報・生存状況情報・管理情報があり、「初回治療情報は診断後5カ月以内の治療について登録する」など、各項目に細かなルールが設定されています。

日本人の2人に1人ががんに罹患する現状で、がん対策を立てるためのデータベース作成に利用されています。



▲院内がん登録の内容について確認する担当者と医師

当院では、院内がん登録実務中級認定者1名と、初級認定者1名の合わせて2名でがん登録を担当しています。

登録内容は、病理診断医および各診療科医師が確認し、質の担保に努めています。

登録したデータは、全国規模のがん統計等を算出する目的で、匿名化したものを国立がん研究センターへ提出しています。

京都岡本記念病院 がん患者サロン やまぶきの会から

がん患者さん、ご家族、ご遺族のみなさまへ

がん患者サロン「やまぶきの会」にお越しにいただいていた皆さま、一度足を運んでみようと考えておられた皆さま、現在もサロンのお休みが続いており、不安な気持ちをお持ちの方も多いと思います。1日でも早く「やまぶきの会」が開催され、皆さんとお会いできる日を祈っております。

がん患者サロン「やまぶきの会」は患者さんやご家族の支え合いの場として、毎月第1・第3金曜日に開催しております。サロンはしばらくお休みとさせていただいておりますが、個別のご相談は、京都岡本記念病院 がん相談支援センターへご連絡ください。



社会医療法人 岡本病院 (財団)

京都岡本記念病院 がん相談支援センター

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山西ノ口100番地

TEL 0774-48-5500 (代表) FAX 0774-46-7835 (地域医療連携室内)

【受付時間】 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時